

# その作業危ないぞ!

## 塗装、洗浄、有機溶剤、シンナー作業

**1 油・薬品に強い!**

JIS T 8116適合品



EN388:2016



EN ISO 374-1:2016/  
A1:2018 TypeA



EN ISO 374-5:2016



**2 抜群の物性強度!**

摩耗、突き刺し、引っ張り強度

**3 バクテリア、菌類および  
ウイルスの浸透を防ぐ!\***

※ 浸透抵抗性は、認証機関の研究室で評価されており、かつある特定のウイルスについてのみの結果ですので、全てのバクテリア、菌類、およびウイルスに対して効果が発現するものではありません。効果は表面に付着したウイルスに対して発現するものであり、感染予防を保証するものではありません。

**4 転写を防ぐオイルレス!**

塗装時の塗料はじきを防ぎます



### 耐溶剤手袋 YN5011

全長	膜厚	材質/裏地有無	カラー	サイズ	品番	梱包入数
33.0cm	0.4mm	ニトリル/植毛	グリーン	S	DLN2008107P	100双 (10双×10袋)
				M	DLN2008108P	
				L	DLN2008109P	
				LL	DLN2008110P	

### 用途

業界	作業
自動車 オートバイ 鉄道車両 航空機 船舶 ゴム	プラスチック 電子 精密機械 印刷 パルプ・紙 石油 など
	塗装作業 シンナー洗浄 塗装道具洗浄 塗料剥離 脱脂作業 印刷機オペレーション 版・機械・部品洗浄 基礎化学品製造(ベンゼン、油) タンク洗浄 中間化学品製造(有機化学品、合成樹脂・ゴム・繊維・染料・溶剤、無機化学品) タンク洗浄 原料溶解(印刷・インキ、樹脂ゴム成形品、塗料・接着剤、化学肥料・農薬、タイヤ、医療用医薬品) 金型洗浄 機械メンテナンス 機械部品洗浄 治具洗浄 油脂洗浄 組立作業 農薬・消毒剤噴霧 実験・研究 清掃

# 耐溶剤手袋 YN5011 は幅広い溶剤にご使用になれます!



## 耐透過性試験結果 (JIS T 8116) ~溶剤の透過時間を確認しましょう!~

クラス	6	5	4	3	2	1
平均標準破過点検出時間(分)	>480	>240	>120	>60	>30	>10

当社調べ

化学物質名	CAS番号	クラス	分
1,2-ジクロロエタン	107-06-2	N/A	<5
二塩化エチレン	107-06-2	N/A	5
エチルベンゼン	100-41-4	1	30
クロロホルム	67-66-3	N/A	<5
四塩化炭素	56-23-5	4	180
パークロロメタン	56-23-5	4	180
テトラクロロメタン	56-23-5	4	180
ジクロロメタン	75-09-2	N/A	10
スチレン	100-42-5	N/A	10
テトラクロロエチレン	127-18-4	3	90
テトラヒドロフラン	109-99-9	N/A	<10
ジエチレンオキシド	109-99-9	N/A	5
トリクロロエチレン	79-01-6	N/A	5
パークロロエチレン	127-18-4	3	90
ベンゼン	71-43-2	N/A	10

化学物質名	CAS番号	クラス	分
メチルイソブチルケトン	108-10-1	1	20
N-メチル-2-ピロリドン	872-50-4	1	20
アセトニトリル	75-05-8	N/A	5
アセトン	67-64-1	N/A	<10
イソプロピルアルコール	67-63-0	6	>480
エチルエーテル	60-29-7	1	30
キシレン	1330-20-7	1	20
酢酸エチル	141-78-6	6	>480
ジエチルアミン	109-89-7	N/A	10
ジエチルエーテル	60-29-7	1	30
トルエン	108-88-3	N/A	10
二硫化炭素	75-15-0	N/A	<10
n-ヘキサン	110-54-3	6	>480
メチルアルコール	67-56-1	1	30
エチルセロソルブ	110-80-5	6	>480

[注1] 破過時間とは、透過速度がJIS T 8116の規定値(0.1 $\mu$ g/cm<sup>2</sup>/min)に達するまでの時間です。  
 [注2] 手袋の使用状況や環境等の状況により耐透過性は変化します。この表は、素材としての耐透過性性能だけを示すもので、手袋総体としての物理的強度を示したものではありません。  
 [注3] N/A: Not Applicable=該当なし  
 [注4] 測定値による評価です。保証値ではありません。

## 耐溶剤面積膨潤倍率表 ~溶剤による変化を確認しましょう!~

評価	推奨:◎	使用可:○	非推奨:△	使用不可:×
	1.2以下	1.3以上2.0以下	2.1以上3.2以下	3.3以上

当社調べ

化学物質の構造による分類	No.	溶剤名	CAS番号	評価
アミド類	1	ジメチルホルムアミド(N,N-ジメチルホルムアミド,DMF)*	68-12-2	△
	2	ジエチルアミン	109-89-7	○
アルコール類	3	イソプロピルアルコール(IPA)	67-63-0	○
	4	ブチルアルコール(1-ブタノール)*	71-36-3	○
	5	メタノール*	67-56-1	○
アルデヒド類	6	ホルムアルデヒド 37%	50-00-0	○
	7	二硫化炭素*	75-15-0	○
硫黄化合物	8	エチルエーテル(ジエチルエーテル)	60-29-7	○
	9	エチルセロソルブ(2-エトキシエタノール)*	110-80-5	○
エーテル類	10	ブチルセロソルブ(2-ブトキシエタノール)*	111-76-2	○
	11	メチルセロソルブ(2-メトキシエタノール)*	109-86-4	○
	12	酢酸エチル	141-78-6	○
カルボン酸	13	酢酸ブチル(酢酸n-ブチル)	123-86-4	○
	14	酢酸メチル	79-20-9	○
エステル類	15	アセトン	67-64-1	△
	16	シクロヘキサノン	108-94-1	○
ケトン類	17	メチルイソブチルケトン(MIBK)	108-10-1	○
	18	メチルエチルケトン(MEK)	78-93-3	△
	19	メチルブチルケトン(2-ヘキサノン)*	591-78-6	△
	20	n-ヘキサン*	110-54-3	○
	21	n-ヘプタン	142-82-5	○
	22	洗浄油:石油エーテル	混合物	○
	23	洗浄油:石油ベンジン	8030-30-6	○
炭化水素類/脂肪族化合物	24	洗浄油:ミネラルスピリット	-	○
	25	揮発油:テレピン油	8006-64-2	○
	26	燃料油:ガソリン	8006-61-9	○
	27	燃料油:軽油	68476-31-3	○

化学物質の構造による分類	No.	溶剤名	CAS番号	評価
炭化水素類/脂肪族化合物	28	燃料油:灯油	8008-20-6	○
	29	マシンオイル:スピンドル油(粘度ISO VG10・VG22)	-	○
	30	マシンオイル:コンプレッサーオイル(粘度ISO VG68)	-	○
	31	マシンオイル:マシンオイル(粘度ISO VG46)	-	○
	32	マシンオイル:タービンオイル(粘度ISO VG32)	-	○
	33	作動油:モーターオイル	-	○
	34	作動油:切削油	-	○
	35	m-キシレン	108-38-3	○
	36	o-キシレン	95-47-6	○
	37	p-キシレン	106-42-3	○
炭化水素類/芳香族化合物	38	エチルベンゼン	100-41-4	○
	39	スチレン(モノマー)*	100-42-5	△
	40	トルエン*	108-88-3	○
	41	ベンゼン*	71-43-2	○
ニトリル類	42	アセトニトリル	75-05-8	○
	43	ニトロベンゼン	98-95-3	△
ニトロ化合物	44	1,1,2,2-テトラクロロエタン*	79-34-5	×
	45	o-ジクロロベンゼン	95-50-1	△
	46	クロロベンゼン	108-90-7	△
	47	クロロホルム*	67-66-3	×
	48	四塩化炭素(テトラクロロメタン)*	56-23-5	○
	49	ジクロロメタン(塩化メチレン)*	75-09-2	×
	50	テトラクロロエチレン(パークロロエチレン)*	127-18-4	○
	51	トリクロロエチレン(トリクレン)	79-01-6	△
ハロゲン化合物	52	1,4-ジオキサン*	123-91-1	○
	53	N-メチルピロリドン(NMP)	872-50-4	△
	54	テトラヒドロフラン(THF)*	109-99-9	△

### 膨潤倍率とは

手袋の表面を形成している樹脂の「皮膜」を溶剤の中に30分浸けこんだ時、その表面積が元の大きさに対して何倍になったかを示す数値です。「1.0」に近い程、溶剤性能に優れている傾向があります。膨潤すると手袋の物理的強度が低下するため、破れやすくなり危険です。

[注1] 炭化水素類を除き、全て主要分類でのみ分類しています。  
 [注2] \*印のついている化学物質は、経皮吸収性があります。(日本産業衛生医学会 許容濃度の勧告(2018年度)に基づく)  
 [注3] 特化則の試薬や日本産業衛生医学会の経皮吸収の通達があるものは耐透過性試験結果を基に使用の可否を判断してください。  
 [注4] CAS番号:米国化学会の一部であるCAS(Cheical Abstracts Service)が運営・管理する化学物質登録システムから付与される化学物質に固有の数値識別番号のこと。  
 [注5] 測定値による評価です。保証値ではありません。

耐透過性試験結果および耐溶剤面積膨潤倍率表はホームページ(<https://www.dailove.com>)で順次更新をしています。

販売元

**DAILOVE**® <https://www.dailove.com>  
 ダイヤゴム株式会社

027-268-0491

〒379-2111 群馬県前橋市飯土井町1244 | [ibd.info@dailove.co.jp](mailto:ibd.info@dailove.co.jp)

販売店